

# オートバックス通信

第65期 第3四半期

2011年10月1日から2011年12月31日まで

Vol. **38**

いつでもお客さまに気持ち良くお買い物をしていただけるよう、見やすさや商品の特徴を分かりやすくお伝えする売り場づくりを心掛けています。

カーライフアドバイザー  
田中 裕樹  
スーパーオートバックスMITAKA



# 株主・投資家の皆さまへ

## 2012年3月期 第3四半期(累計)の概況

当第3四半期の国内自動車関連市場は、東日本大震災後の自動車生産台数の低迷、販売台数の減少によるカーアクセサリー需要減、タイの洪水被害によるカーナビゲーションの品揃えへの影響など、厳しい状況となりました。一方で、地デジ移行後の地上波デジタルチューナーの需要増、東北地方を中心としたメンテナンス関連用品や中古自動車の復興需要、寒波に伴うスタッドレスタイヤの需要増など、売上を押し上げる要因もありました。

このような環境の中、「カー用品販売」においては、日本海側を中心とした10月以降の降雪によりタイヤの売上が増加した一方、カーナビゲーションにおいては売れ筋商品の変化に伴う単価下落などにより売上が減少しました。「車検・整備」では、電話による販促活動や店舗における継続的な取り組みが奏効し、車検実施台数が前年同期比8.4%増の約37万台となりました。「車販売・買取」につきましては、被災地を中心に店舗における買取・販売台数が好調に推移しました。

このような状況に対して販管費などの削減に努めた結果、当第3四半期累計期間の売上高は横ばいだったものの、営業利益、四半期純利益ともに前年同期を大きく上回る結果となりました。

## 中期経営計画の進捗状況

当社グループは前期より「オートバックス2010 中期経営計画」に取り組んでいます。「売場改革」においては、当期224店舗実施する計画のオートバックス業態の改装を147店舗まで実施。「新規出店」は現在まで15店舗となっています。また、当期の新規出店につきましては23店舗の見通しです。

2012年3月期 第3四半期(累計)の連結決算概要

売上高	1,877億円	前年同期比	0.0%	➡
営業利益	130億円	前年同期比	20.9%	⬆
四半期純利益	82億円	前年同期比	40.7%	⬆

「仕入改革」につきましては、引き続き仕入先との戦略的な取り組みにより粗利率の改善に努めました。「人材とオペレーション改革」においては、当第3四半期末時点でオートバックスチェーン従業員の約71%が接遇研修の受講を完了し、店舗の接遇レベルの向上に努めています。

## 今後の見通し

2013年1月31日までの期間限定ですが、エコカー補助金制度が復活します。これにより自動車販売台数の回復とカー用品需要の増加などが見込まれ、事業環境に様々な変化をもたらすものと予想しています。当社グループは、これらの変化に柔軟かつ迅速に対応することにより、「クルマのことならオートバックス」とお客さまからの支持・信頼を獲得するとともに、中期経営計画の達成を目指します。

株主・投資家の皆さまには、今後とも当社グループへの変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2012年2月

代表取締役 社長執行役員

湧田節夫

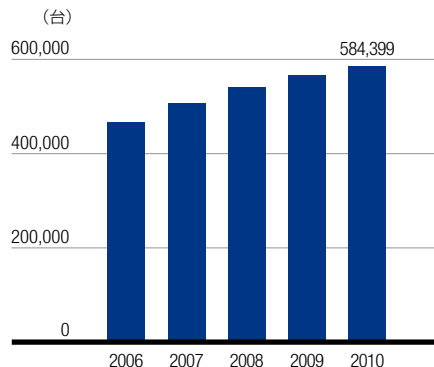


## シンガポールに3号店をオープン

2011年12月、シンガポールに3店舗目となるロイヤン店(小型店舗)がオープンしました。国土の狭いシンガポールにおいては、小型店舗がマーケットシェア拡大の一つのカギになると考えています。同店舗は工場などが集中するエリアに立地し、周辺は高級住宅街です。そのため、工場に勤務されている方や近隣住民の利用が見込まれます。

自動車保有台数が増加傾向にあるシンガポールにおいて、人気の高い日本製カーアクセサリーや豊富なピットメニューを充実させることにより、競合他店との差別化を図り、シェア拡大に努めていきます。

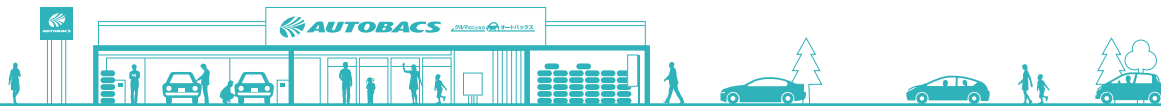
## シンガポールにおける自動車保有台数<sup>\*</sup>の推移



<sup>\*</sup> 自家用車および社用車

出所: シンガポール統計局





# 全店舗で板金・塗装の取り扱いを開始

乗用車の平均使用年数は徐々に伸びており、1975年に約6年だったものが2011年では2倍の約12年と、車検3回分の期間が伸びています。消費者は短期間で買い替えるよりも車を長く乗り続ける傾向にあり、整備や板金などのメンテナンスニーズが高まりを見せています。当社グループでは、12月29日より全店(499店舗)<sup>\*</sup>で板金・塗装サービスの取り扱いを開始しました。グループ共通の受付・見積もりシステムを開発し店舗に導入を進め、お客さまの利便性と満足度の向上を図ることにより、「クルマのことならオートバックス」の実現を目指します。

<sup>\*</sup>オートバックス、スーパーオートバックス、オートハローズ (2011年12月末現在)



## クルマのことならオートバックス

### 従来サービス

カー用品販売・取付

車検・整備

車販売・買取



### 新標準化サービス

板金・塗装



お客さまの

利便性

満足度

向上

# 独自の受付・見積もりシステム「オートバックスクイックリペア」

「オートバックスクイックリペア」は、お客さまからのニーズが最も高いキズ・ヘコミ修理を対象としており、損傷範囲を測る独自のスケールおよび塗装基準を使用することにより、5分程度で見積もりをお客さまにご提示することが可能です。

また、統一の見積もり方法により、高い精度の見積もりを行うことが可能です。

## 従来

通常板金・塗装は、自動車の損傷の程度がそれぞれの車によって違うため、受付から見積もりまでに長時間お客さまをお待たせする可能性があります。また、作業員によって見積もりの精度も変わってしまいます。

## 「オートバックスクイックリペア」の特長

**特長 1** キズ・ヘコミであれば5分程度で見積もりを出せるスピーディーな対応

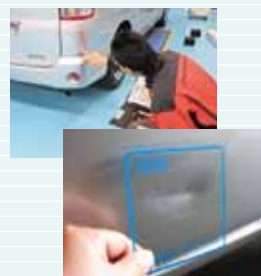
**特長 2** 統一基準によって見積もりを作成することにより、作業員による違いがない、信頼できる見積もり

## 受付から見積もり提示までの流れ

### Step 1



おクルマの損傷を確認し、独自のスケールを使用してキズ・ヘコミの大きさを計測し、板金統一基準に当てはめ、「板金料金」を算出



### Step 2



専用伝票を使用して塗装条件などを選択、塗装統一基準に基づき「塗装料金」を算出



### Step 3



「板金料金」+「塗装料金」が見積もり金額となり、5分程度でお客さまへの見積もりの提示が可能

知っ得!  
カー用品



“もしも”の時の強い味方!

## ドライブレコーダー



ドライブレコーダー（車載型画像記録装置）は自動車のルームミラーの近くや車内のフロントガラスなどに取り付け、衝撃が起こった時の映像を録画する装置です。自動車事故の真相を把握することができます。事故内容の証拠となり、事故後の対応に役立つことがあります。

パソコン無しでも  
保存映像をその場で確認可



ロジテック  
LVR-SD100  
14,800円\*1

パソコンなしでもすぐに確認できる液晶ディスプレイを搭載。走行状況を動画と3Gセンサーで記録、衝撃検知などが可能です。映像は常時書きを繰り返しながら録画され、衝撃検知の前後約60秒分のデータを保護し、記録をしっかりと残します。

軽量でスリム、コストパフォーマンスに優れたモデル



FRC  
NX-DR01  
14,800円\*1

連続撮影機能を搭載。ドライブレコーダー以外に車内防犯カメラやレジャーなどにも利用できます。（オプション品が必要）また、映像の確認はパソコンで簡単に行うことができ、ソフトのインストールは不要です。

付属コードで車内モニターへ  
接続し即時に映像確認可



富士通テン  
DREC100  
25,000円\*1

シンプル操作でオールインワンタイプです。録画した映像は自宅のパソコンやAVN\*2ですぐに再生できます。また、最長6時間の録画が可能です。

\*2 富士通テンのオーディオ一体型カーナビゲーション

# IR・広報部からのお知らせ

## いつもお読みいただきありがとうございます

「オートボックス通信」Vol.38では、2011年12月末に発表したオートボックスグループにおける板金事業、および株主の皆さまからのリクエストにありましたドライブレコーダー商品や海外事業(今回はシンガポールでの新規出店)などをご紹介しました。

皆さまからは数多くのお葉書を頂戴しており、「オートボックス通信」で取り上げてほしいテーマをお寄せいただいております。できる限り誌面にておこたえできるように努めてまいりますので、今後もご意見・ご要望をいただきたくお願いいたします。

## お知らせ

当社の株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関である住友信託銀行株式会社は、関係当局の許認可を前提に、中央三井信託銀行株式会社、中央三井アセット信託銀行株式会社と2012年4月1日をもって合併し、「三井住友信託銀行株式会社」となります。なお、2012年4月1日(日)は株主名簿管理人の休業日につき、実際のお取り扱いは2012年4月2日(月)からとなります。

株主名簿管理人および  
特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先

〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先

0120-176-417

## プレゼント応募に寄せられたご質問に対する回答

Q

今後、ハイブリッド車や電気自動車などのエコカーが増えていくとオートボックスの事業にも影響が出ると思いますが、対策を立てているのでしょうか。

A

エコカーへの対応は今後のオートボックスグループの戦略上、非常に重要だと考えています。まず売上についてですが、ハイブリッド車はガソリンエンジンを載せているため、オートボックスで販売している商品の売上に大きく影響しないと予想しています。しかし、取り付け・整備については電

気モーターも載せているので作業員の感電に対する備えが必要です。

オートボックスグループでは現在、絶縁工具や手袋、低圧電気取扱特別研修受講者の配置を推進しています。またグループ独自で「ハイブリッド車取扱店認定制度」を導入し、ハイブリッド車の整備に対する受け入れ体制を整えているところです(2011年12月31日現在:206店舗)。また電気自動車については、本格的な普及にはまだ時間がかかると見ており、現在は充電スタンドを16店舗に設置し、利用動向などをモニタリングしています。

## スマートフォン・携帯電話を車内でしっかりサポート

吸盤で簡単に脱着できる「ピタンコTELホルダー」は、ホルダー部分が360度回転するので見やすい位置に調整可能。また、「デジタルチャージャーTR 7コネ」はスマートフォン(最新機種に対応)・携帯電話などをアクセサリソケットから充電できます。



ヤック  
ピタンコTELホルダー  
PZ527



セイワ  
デジタルチャージャー  
TR 7コネ D338



## セットを抽選で20名さまにプレゼント!

### 応募要項

官製はがきに下記①～⑤を明記の上、宛先住所までご送付ください。  
なお、当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。  
(ご応募いただいた方の個人情報を本プレゼント企画の連絡以外の目的で使用することはありません) ①氏名②郵便番号/住所③電話番号  
④年齢⑤今後オートバックス通信で取り上げてほしいテーマなど。

### 宛先

〒135-8717  
東京都江東区豊洲5-6-52 NBF豊洲チャンネルフロント  
オートボックスセブンIR・広報部  
「オートボックス通信 Vol.38 プレゼント」係

### 応募締め切り

2012年3月15日(当日消印有効)

## 株主優待制度について

当社では、より多くの株主の皆さまにオートバックスチェーンの店舗の魅力を知っていただくため、1,000円(消費税込み)のお買い上げごとに1枚ご利用できる株主優待券(300円値引)を進呈しております。

### 株主優待の内容

所有株数	株主優待券
100～999株	25枚
1,000株以上	50枚

### 株主優待券の発送日

- 3月31日現在の株主さま …… 6月下旬発送
- 9月30日現在の株主さま …… 12月上旬発送  
(単元株数以上を所有し、株主名簿に記載されている株主さまを対象)

### 株主優待のご利用可能店舗



株主優待券は、車検・整備(基本料・工賃・部品代など)にもご利用いただくことができます。ただし、メンテナンスパック、燃料、車両、廃タイヤ処分料、リサイクル料にはご利用いただけません。詳しくは、優待券の裏面をご参照ください。

### お問い合わせ先

#### ●IR情報に関するお問い合わせ先

IR・広報部  
電話：03-6219-8718 E-mail: investors@autobacs.com

#### ●住所変更等、株式事務に関するお問い合わせ先

住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話照会先：0120-176-417



オートバックス通信は、大豆油インキで印刷しています。

※住友信託銀行株式会社は、合併により2012年4月1日付で商号を「三井住友信託銀行株式会社」に変更する予定です。